

古河歴史見聞録

久能向原古墳群の発掘調査の概報

昨年7月に行われた第43回世界遺産委員会において、大阪府にある百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産に登録されました。その中にある全長400mを超える大古墳には及びませんが、市内にも古墳があることはご存じでしょうか。今回は、昨年6月から10月に発掘調査が行われた久能向原古墳群の調査成果について報告します。

古墳とは何か

古墳とは墳丘墓と呼ばれる地面に土を盛って造られた墓のうち、3世紀後半から7世紀半ばまでの古墳時代に造られたものを指します。



▲久能向原古墳群第1号墳主体部全景

ある調査によると、北は岩手県から南は鹿児島県まで16万基以上が確認されているといわれています。市内でも数多くの古墳が確認されていますが、河川改修などの土木工事や宅地開発のため、確認することができなくなりました。

調査の概要

久能向原古墳群は、新4号国道の久能交差点の西側に位置していましたが、『総和町史』によると、3基の円墳からなる古墳群で、過去に直刀(現存せず)などが出土したと伝えられています。調査前においても、林の中に3基のマウンド(土の盛り上がり)を確認することができました。

これらのマウンドは、いずれも6世紀末から7世紀初頭の古墳時代後期に造られた直径30m前後の円墳であることが判明し、墳丘の周りには周溝がめぐらされて区画されていました。各古墳内には、埋葬する施設として南に出入り口を持つ横穴式石

室があり、側壁に角閃石安山岩という榛名山の噴火に伴う石材を、天井部には秩父地方で採れる緑泥片岩が使用されていました。また、石室の構造として複室胴張複数の部屋を持ち、側壁中央部が外に膨らむと呼ばれる、上野国(現在の群馬県や北武蔵(埼玉県)で多く確認されているものと同様の構造を持っていました。このため、古墳を造るにあたり石室の構造や石材から現在の群馬県や埼玉県と深い関係を持っていたことがうかがえます。



▲第1号墳で出土した銅碗

副葬品とみられる直刀・馬具の一部・ガラス玉・耳環などが出土しています。中でも特筆される遺物としては、第1号墳から出土した銅鏡が挙げられます。銅鏡は銅合金で作られた鏡で、日本には仏教とともに伝わったとみられています。そのため、当時は朝鮮半島などからの輸入品、もしくは都が置かれた奈良県周辺の限られた地域でしか生産されていませんでした。実用品というよりは権力を示す威信材としての役割を持っていたと考えられ、県内でも出土例が少なく市内では初の出土となります。この他にも、現在の愛知県に位置する猿投窯で焼かれた須恵器も出土しています。

この古墳群に葬られた人物は、遠方の地域との交流を持ち、最先端の物品や遠隔地からの搬入品を取り入れることができた地域の有力者と考えられています。

生涯学習課学芸員 大久保芳紀

【一般書/工学】 岩田さん

岩田 聡 述
世界中のゲームファンとゲームクリエイターに愛された人、岩田聡。ウェブサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」および任天堂公式サイト「社長が訊く」シリーズから、岩田聡の言葉を抜粋。宮本茂・糸井重里のインタビューも収録。出版社…ほぼ日

【児童書/文学】

魔女のいじわるラムネ
草野あきこ 作
魔女から、悲しくてくやしき気持ちになる「いじわるラムネ」のもとをもらったトモヤ。ワタルくんにされたいじわるを5個言いながらラムネを作りました。そして、ワタルくんはラムネを食べさせようとしていますが…。出版社…PHP研究所

図書館の本棚から



とねミドリ館

【一般書/小説】 20CONTACTS

原田マハ 著
2019年9月開催の展覧会「CONTACTつなぐ・むすぶ日本と世界のアート展」のために原田マハが書き下ろしたアート短編集。アート、文学、映画、マンガなど20名の巨匠たちの創作の秘密を解き明かす。出版社…幻冬舎

【絵本】

かわにくまがおこちた
リチャード・T・モリス 著
むかしむかし、あるところに川が一本ながれていました。でも、川は自分が川だということを知りませんでした。川にくまが落ちこちるまでは…。ゆっくり始まり、どんどん加速していく川下り冒険絵本。出版社…岩崎書店

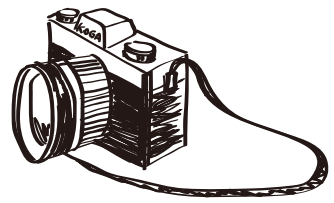
昭和40年代



提供：古河歴史博物館

昭和40年代に撮影された上辺見交差点の朝の通学風景。上辺見小学校へ急ぐ児童たちを温かく見守る立哨の風景は、今も昔も変わりません。
【募集】このコーナーに掲載する昔の総和地区の写真を探しています。お持ちの人は☎シティブロモーション課(TEL92-3111)までご連絡ください。

古河 今昔物語 Time Travel Photograph



令和2年

